

日本比較文化学会関西支部3月例会のお知らせ

立春を迎えましたが、支部会員の皆さまには、ご清栄のことと存じます。以下の通り、関西支部3月例会を開催いたします。今回は、対面でのキャンパスの会場とオンライン（Zoom）をつないだハイブリッド形式の開催となります。万障お繰り合わせの上、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

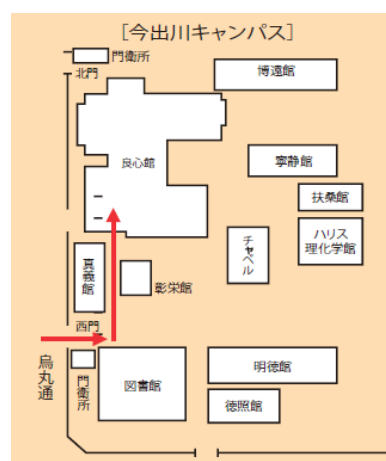
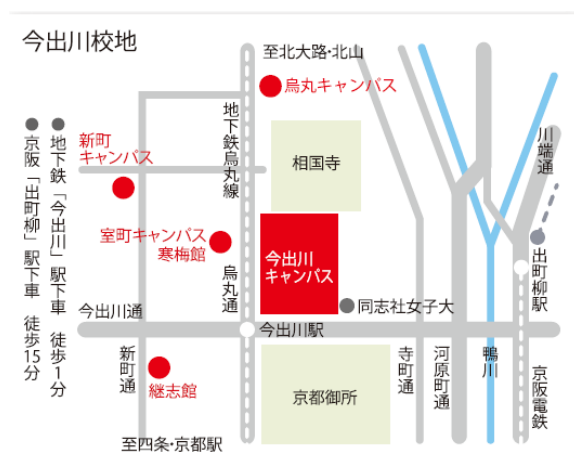
日時：2021年3月13日（土） 13:30-17:20

対面での会場：同志社大学今出川キャンパス（京都市上京区）

良心館 408 教室、409 教室

オンライン会場：Zoom

オンラインで例会にご出席される方は、裏面に記載の関西支部事務局（北林）に、3月11日（木）までに、電子メールで連絡をお願いします。いただいたメールに返信し、当日の例会のZoom URL、パスワード等をお伝えいたします。



■ 研究発表 13:30～16:10

	良心館 408 教室	良心館 409 教室
13:30～ 14:00	黄 明淑（ヒューマンアカデミー非常勤講師） 「成熟時代における「仏系」中国人日本語学習者のライフスタイルの様相およびその影響要因に関する一考察—「90 後」中国人日本語学習者へのインタビュー調査を通じて—」[オンラインによる発表]	駱 媛（広島大学大学院文学研究科博士後期課程） 「水害常襲地域における水文化の継承と課題 —中国江西省九江市を例に—」 [オンラインによる発表]
14:00～ 14:30	丁 若思（京都橘大学大学院文学研究科博士前期課程） 「森鷗外『魚玄機』論」[対面による発表]	錢 蕾（大阪大学大学院言語文化研究科博士後期課程修了） 「中国における日本ドラマ『チェリまほ』の受容」[オンラインによる発表]

	良心館 408 教室	良心館 409 教室
14:30 ～ 14:40	休 憩	
14:40 ～ 15:10	孫 睿卿（同志社大学大学院文化情報学 研究科文化情報学専攻博士前期課程） 「中国人日本語学習者の「AのB」形式の 使用に関する日中対照分析」[対面による 発表]	佐古恵里香（京都精華大学非常勤講師） 「日本語学習者の母語の知識を活かした ことわざの指導法：日本語学習者の母語 のことわざとの相違から」[対面による 発表]
15:10 ～ 15:40	松井一美（創価大学非常勤講師） 吉田好美（早稲田大学講師） 水上弘子（早稲田大学インストラクター （非常勤）） 「非漢字圏学習者が興味を持つ日本語 漢字語彙 ―初級漢字クラスの発表活動 より―」[対面による発表]	橋尾晋平（同志社大学嘱託講師） 「初級レベルの日本人大学生を対象と したオンライン授業における英語ディ ベートの授業実践」[対面による発表]
15:40 ～ 16:10	ルッケル瀬本阿矢（立命館大学理工学 部准教授） 「「グローバル人材」に対する企業と 大学の定義の比較と大学の今後の役 割について」[対面による発表]	/

■ 講演 16:20～17:20

鈴木宣行先生（創価大学名誉教授）

「私のアフリカ研究と二人のセネガル知識人から学んだこと」

*今後の新型コロナウイルスの感染状況によっては、急遽、全面的にオンライン例会になる可能性があります。その場合、学会のウェブサイト (<https://hikakubunka.jp>) でお知らせいたしますので、例会にご参加の前に、学会のサイトを念のためご確認ください。

*会場校の「新型コロナウイルス感染拡大防止に関するガイドライン」により、各自、マスクの着用と手洗いの励行をお願いいたします。また、例会中は、扉や窓を開放し、換気をいたします。

*今回は、懇親会はありません。

*「第43回全国大会・2021年度国際学術大会」は新型コロナウイルス感染拡大のため、当初の予定の変更を余儀なくされ、延期となっております。日時が決定され次第、学会のウェブサイト (<https://hikakubunka.jp>) で大会の会場・日時、研究発表の募集などが告知される予定です。

日本比較文化学会関西支部事務局（京都橋大学国際英語学部北林研究室内）
北林利治 VZV00407@nifty.com（大文字 VZV、00407 は数字です）